

グローバルイノベーション創出支援事業 令和元年度の主な取組みについて

グローバル展開に向けた取り組み①

グローバルイベントの開催

2つのグローバルピッチイベントを開催

Startup World Cup（大阪予選）

世界最大級のグローバルピッチコンテストの大阪予選を初開催

開催日：令和2年2月6日

参加者数：412名

主催：米ペガサス・テック・

ベンチャーズ、

大阪イノベーションハブ

決勝大会は令和3年5月21日に
サンフランシスコで開催予定



優勝：ウォーターデザイン

Get in the Ring

100か国、100社以上のスタートアップが参加するピッチコンテストの

日本予選。大阪で4回目の開催

開催日：令和2年2月20日

・オンラインによる開催

・日本人2名が優勝、決勝へ進出

決勝大会は令和3年2月2-4日に
カナダ・モントリオールで開催



優勝：HoloAsh Inc. 日本農業



※ 2月27日に予定していた国際イノベーション会議“Hack Osaka2020”は新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止

海外とのネットワーク構築連携、事業連携推進

ヨーロッパ

令和元年6月にドイツ・スイスを訪問。3都市（ベルリン、チューリッヒ、ベルン）の計11機関の訪問、国際ピッチイベントGet in the Ring 2019参加を通じて意見交換を行い、新たなネットワークを構築するとともに、スイスを中心とした従来から交流があった機関との具体的な事業連携に向けて対話を継続。

アジア

（韓国）令和元年9月スタートアップソウルのラウンドテーブルに参加。各国の投資家、起業家、アクセラレーター等との関係を構築。

（タイ）スタートアップ・タイランド2019に参加し、出展者や行政機関、スタートアップ・支援機関とのネットワークを構築。現地の支援機関であるNIAとOIHの連携を促進。

（シンガポール）Innovfest Unbound（スタートアップ・イノベーションイベント）に参加し、出展者や行政機関、スタートアップ・支援機関とのネットワークを構築。JR東日本が現地に開設したコワーキングスペース「One&Co」と連携を開始。



スタートアップソウル・ラウンドテーブルの様子

グローバル展開に向けた取り組み②

OSAP海外展開支援

目的

基本方針KPI（令和元年度から3年間）

「O I Hが支援するベンチャー企業等が海外事務所を開設、または海外企業と提携した件数 3件」
の達成に向けたマッチング機会等の創出

実施状況・成果

- ・渡航期間：令和元年11月24～30日（7日間）
- ・OSAP過去採択企業60社から5社を選抜し、シンガポールを訪問

ACALL

aromajoin



- ・英語でのピッチ & ネットワーキング機会の創出：5回
- ・個別商談機会の創出：30件



目的・概要

【目的】

- ・創業前後のスタートアップに対し、起業経験者、VC、メディア、専門家等と連携して事業成長の加速支援を行い、関西のイノベーション創出力の強化をめざす

【概要】

- ・1期につき4ヶ月間で、支援プログラムを実施
- ・メンター陣による各種勉強会や、個別メンタリングにより、ビジネスモデルをブラッシュアップ
- ・VCとの集中メンタリングや、大企業とのネットワーク構築機会の提供、デモデイ等により投資や事業連携をめざす

実績

指標	第7期	第8期	累計(1～8期)
資金調達額	9,000万円	5億700万円	83億7,888万円超
事業提携数	5件	2件	86件
メディア掲載数	26件	61件	308件



第7～8期 採択企業（20社）

第7期（10社）



おもいやりで世の中を満たす
おもいやりデザイン



D-PLUS TRADING CO.,LTD.



tryangle



INOLIMIT



HANOWA



DANPOO
株式会社マッピング・ダンブー



PLEN
Robotics



180°












第8期（10社）







BEPPRICE
Edit Your Wardrobe The Smart Way



REMDELA



Pocketle



378°
SLN-NANA



RUUT



J-Startup



LUUP












イノベーション人材のコミュニティ形成イベント（令和元年度実績 185回）

起業家や学生、企業内の新事業担当者など、多くのイノベーション人材を呼び込み、人材発掘や出会いと連携の場を提供。イントルプレナー同士が共通課題を解決するため、コミュニティを形成し、事業化につながる場を提供

対話型ワークショップ・交流会

「集まれ起業家志望の20代！あなたのアイデアが世界を変える！かも」

若い世代を対象に、同じ悩みをもつ仲間と交流し、刺激を受けることで次のアクションへつなげる。

ビジネスプランを参加者による座談会形式で考えてもらうワークショップセミナー

- ・開催日：7月2日 参加者数：10名（大手、中堅企業の新規事業担当者、大手との連携をめざすスタートアップ）
- ・講師：No Limit 代表取締役 瀬戸敦史氏、ファシリテーター：関西大学経済学部教授 後藤 健太氏



他機関との連携イベント

「IPO夜明け前！関西ベンチャーピッチ」

東京証券取引所と連携し、IPOの経験がある関西の起業家によるトークセッションやピッチを開催

- ・開催日：12月2日 参加者数：82名



イノベーション人材育成プログラム（令和元年度実績 34回）

起業志向者がプロジェクトを作り上げていくために必要な知識やスキルを習得できるプログラムを実施
学生等に起業を考えるきっかけを与え、イノベーション創出の裾野拡大を図る

起業志向者を対象とした連続講座

Global Young Academy Osaka 2019

参加者の高校生が社会にビジネスとして成立させるために何が必要か等についてディスカッションを行い、ビジネスプランの立案・発表を実施。

- ・全8回 参加者数：延べ405名（高校生）
- ・主催：一般社団法人大阪青年会議所

戦略的起業家のためのアントレプレナーシップ・カリキュラム

起業志望者を対象としたセミナー・事業化指導

- ・全16回 参加者数：延べ320名
- ・主催 神戸大学



オープンイノベーションプログラム（令和元年度実績：15回開催）

イノベーションエクステンジ

【目的・概要】

・大手企業をはじめ、豊富なリソースを持っている企業・団体が、自社の課題やニーズを発表し、スタートアップや研究機関との協業の機会を提供するオープンイノベーション創出プログラム。新たな商品・サービス、技術の提案や共同開発の提案を行うことで、組織間の交流を促進し、新規事業につなげていく。

【実施状況】

11月11日 富士通 参加者数：17名
11月13日 サンスター 参加者数：86名



セレッソ大阪×OIH

【目的・概要】

セレッソ大阪スポーツクラブのリソースを活かした新たなビジネスアイデアやサービス・新規事業開発・共同開発の提案を募集。

【実施状況】

4月23日開催 参加者数：70名



ピッチイベント（令和元年度実績：68回開催）

OIH主催や他団体との共催などにより、「資金調達」や「販路拡大」の機会を提供

うめきたピッチ

- ・来場者をスタートアップとの連携に取り組んでいる大企業やCVC、VCに限定。
- 計3回開催 参加者数75名



ミライピッチ

- ・世界に通用するスタートアップの発掘・育成を目的として開催
- ・ITやIoTを活用した分野において起業を目指す11者が登壇（学生5、一般6）
- ・登壇者のニーズを事前にヒアリング、大企業に対して個別に来場を促すなど、個別商談につながるよう取り組んだ。



イノベーション創出に向けた取組み③

Webサイトのリニューアル

OIHのWEBサイトに「大阪スタートアップ・エコシステム」コンテンツを追加
国内外に起業家のまち・大阪の価値や魅力を発信する新コンテンツを追加



00 TOP

01 起業家のまち・大阪

02 大阪のビジネス環境と強み

03 大阪で始めた起業家たち

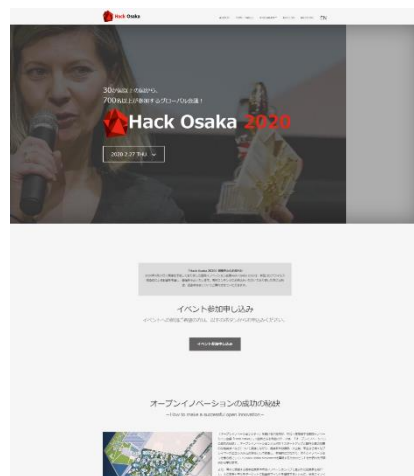
04 大阪生まれのイノベーション

05 大阪スタートガイド

06 NEWS

グローバルイベント用サイトをリニューアル

ユーザーが目的の情報を得られやすいようにナビゲーションを再設計し、リニューアル



国際イノベーション会議
Hack Osaka



「GET IN THE RING OSAKA 2020」
無観客イベントで開催&ライブ配信のご案内

世界最強のスタートアップは大阪から生まれる！

出場申込

観覧申込

GET IN THE RING

テックミーティング

目的・概要

大学の持つ研究技術シーズをもとに、新事業創出を支援する。

参加・実施状況

◎産学連携テックミーティング「大阪市立大学 SDGs Tech Meeting」

開催日時：令和元年12月17日（火）（参加者約70名）

概要：「SDGs」の観点から、大阪市立大学が保有する貢献性の高い研究成果を発表し、テーマに関連した研究内容、事業化への取り組みを紹介。



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

◎産学連携テックミーティング「関西学院大学 感性価値創造シンポジウム」

開催日時：令和元年12月18日（水）（参加者約120名）

概要：人間の感じ方や価値観を科学的に捉え、ものづくりに活かす感性工学の立場から、感性を大切にしたプロダクトデザインやサービスデザインを実現するための基礎研究や実際に製品デザインに活用する応用研究を紹介。



◎大阪大学発技術シーズに基づく事業化構想ワークショップ

開催日時：令和元年12月22日（日）（参加者12名）

概要：大学研究成果の事業化（経営）人材不足の解消に向けて大阪大学、OUVC、大阪事業構想大学院が連携し、将来的なプロジェクト創出や起業家・新規事業担当者の発掘、育成をめざし、事業アイデアや構想を立案するワークショップを開催。グループごとにディスカッション等を行い、研究者とビジネス創出に関心のある社会人が交流。



大阪市イノベーション創出支援補助金

目的

大学の持つ研究・技術シーズをもとにした産学連携の研究開発に係る費用の一部を補助し、その実用化に向けた取組みを推進し、もって本市の経済活性化及びイノベーション創出を図る。

概要

補助対象者

国内の大学



事業化事例①
ローラー型歯ブラシ
(東京医科歯科大学)

事業化事例②
VR技術を用いた
リハビリテーション
医療機器
(大阪大学)



補助対象
事業の要件

- ・ 産学連携による研究開発事業
- ・ 研究成果・技術の実用性を検証する事業
- ・ **大阪市内に事業所を有する**民間企業または個人との連携事業(※特例あり)
- ・ 同一の研究課題について他の補助金を受けていないこと

補助対象経費及び補助額

- ・ 対象経費：設備費、材料費及び消耗品費、旅費、謝金、その他調査費等
- ・ **補助率：1／2（上限額200万円）**
- ・ 補助金以外の経費は連携先が負担

交付確定件数（大学別）

※H23年度は実証性検証補助金として実施

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	計
大阪市立大	2	1	3	4	6	5	2	4	7	34
大阪大	1	3	2	2	1	3				12
大阪府立大	2	1	3	1	2				1	10
同志社大	1					1		1	2	5
神戸大						1	1	1	2	5
立命館大	1	1	1							3
大阪電気通信大		1								1
大阪医科大		1								1
室蘭工業大		1								1
徳島大				1						1
関西大					1					1
兵庫県立大						1				1
和歌山大						1				1
東京医科歯科大						1				1
相愛大							1			1
大阪工業大							1			1
奈良女子大							1			1
東京女子医科大							1			1
関西医科大								1		1
摂南大								1		1
計	7	9	9	8	10	13	7	8	12	83
予算(百万円)	20	20	20	15	13	13	13	13	13	10

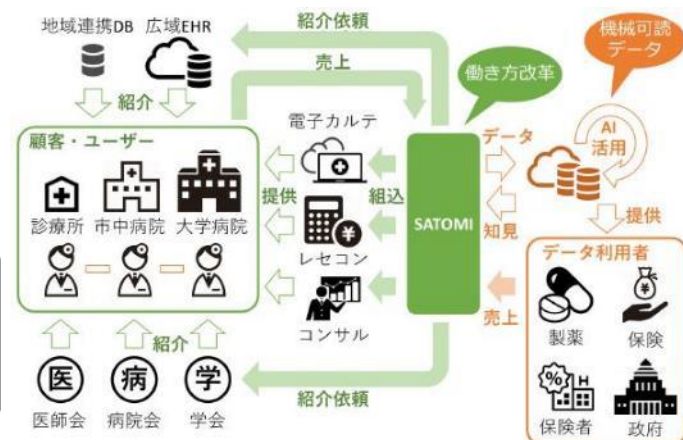
エニシア(株) (資金調達、産学連携)

サービス内容

カルテ要約支援AIソフトウェア「SATOMI」
京都大学発の研究成果実現化の取組み。AIを活用してカルテの情報を整理・要約、医師の業務を圧迫する要因である紹介状作成等の文書作成を軽減。

OIHの支援

ミライピッチ登壇に向けて、ビジネスプランをブラッシュアップし、NICT賞等を受賞。続く起業家万博では総務大臣賞を受賞。ピッチを通じて資金調達に取り組む。
他イベントへの出展やピッチイベントへの登壇等の機会提供、メンタリングを予定。



PaylessGate(株) (プロト公開)

サービス内容

スマホをポケットやカバンにいったまま受付が完了する電子チケット「瞬間楽入」

OIHの支援

イベント開催時に現場課題のヒアリングに協力。OIHでのイベントで実証実験を実施。
令和2年3月に「瞬間楽入」をローンチ。OIHでの展示やピッチ登壇機会の提供、メンタリング等を継続。



Tryangle (株) (資金調達)

サービス内容

ハンドメイド特化型 SNSコマースアプリ「Croccha」

OIHの支援

第7期 OSAP受講 (メンタリング、VCブートキャンプ、大企業デイほか)



令和元年度に新たにOIHパートナーとして登録された事業者紹介

概要

KOTRA(大韓貿易投資振興公社) 大阪貿易館

1962年韓国政府により、貿易振興及び海外市場調査のため設立された韓国政府機関

OIHとの関わり

令和元年6月登録
11月にKOTRAとOIHの共同ピッチイベントを開催し、韓国／日本のスタートアップが登壇する場を提供



概要

丸紅株式会社

1858年創業の大手総合商社。
令和元年6月にCVCを設立するなど、スタートアップとの連携による新規事業の創出に注力している。

OIHとの関わり

令和元年7月登録
OIHでのピッチイベントにCVCが参加。
今後もHack Osakaのスピードデイングなどに協力予定



概要

Agorize Japan

「世界のイノベーター」と「アイデア・技術・人財を求める企業」を結びつけるフランス発のオープンイノベーションプラットフォームを運営

OIHとの関わり

海外スタートアップと日本の大企業とのオープンイノベーション等を推進するプログラム等に今後協力予定

